

## 陸自オスプレイの我が国への輸送について

令和2（2020）年4月  
防 衛 省

- 陸自オスプレイの木更津駐屯地への暫定配備については、昨年12月に木更津市長から、防衛省の暫定配備計画に協力するとの回答を頂きました。
- これを受け、我が国に最初に輸送される機体について米側と調整した結果、4月13日の週から、米国本土から米軍岩国基地に向けて、2機の海上輸送が開始されることとなりました（現時点では、岩国基地への到着時期は5月上旬を予定。）。
- 岩国基地においては、米側の要員により、海上輸送のために施されていた保護処置の解除、飛行前点検・整備、試験飛行等を実施することとしています。その後、木更津駐屯地に1機ずつ飛行する予定です（飛行自体は1日当たり1機として、米側が実施。）。
- 他方で、今般の新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、米側要員による上記作業の実施時期については未定であり、現段階では、陸自オスプレイが木更津駐屯地に輸送される時期は確定しておりません。
- 岩国基地における作業、木更津駐屯地への輸送等については、状況の進展に応じ、改めてお知らせいたします。

V-22  
オスプレイ

